



第五卷 第四号

発行所 方城村公民館
編集所 荒木良
印刷所 有限会社日講印刷
小竹町(旧西尾印刷有限会社)

◇原稿募集◇

- 一、論文随筆創作芸評論何でも建設的なもの(取捨は編集部に一任)
- 二、詩歌俳句川柳一人二首二句
- 三、投稿締切 毎月五日
- 四、投稿先 方城村公民館

昭和二十七年施政の構想

方城村長 松井 肝 太

多事多難な昭和二十六年度も年度末を迎え、本日は昭和二十七年通常予算村会を開会するはこびになりました。顧みますに四月選挙に不肖私が、本村首長の席をけがす事になりましたが、其の後、キジヤ、ルースの二大台風、或は近年にない農作物の不作に、非常に災害の多い年でありました。加うるに中学建設問題役場の増築、病院の拡充、或は公民分館の建設、又税制改革による家屋土地等、固定資産の評価、農業会館の内容整備、農業委員会制度の改革等多忙な一年でありました。この間地方自治にうとい浅学非才の私が決して優秀な成績ではありませんが、この一年を大過なくすし得ました事は決議機関の皆様御支援の結果と厚く御礼申し上げます。

昭和二十七年年度予算の審議にあたり先ず私の施政の一端を申し述べたいと思ひます。

第一行政機構の改革であります。二月村会に於て議会からの強い要求によりまして一應定員条例の通り人員整理を断行し現在国保の診療所を含め三十五名の事務職員でやっております。配給事務の縮小はあるものと思ひますが本村は図書館、診療所、農業会館、保育園、技芸塾等、特殊な事業を行い且土木行政に致しまして赤地、糸田町より数倍の事業をやっております関係上せめて三名程度の復活をお願い致します。当分は現人員で出来得る限り全力を尽してやっておりますが、議会の方も類似町村の実際を良く御調査相成たいと念願するものであります。保育園は現在十名の保母でやっておりますが、取容園児数に比較し保母人員が多いの御意見をききますが折角の社会福祉事業でありますので保母を充分増やし園児数の増加を期し、且目下督励中であります。もつとも終年の年から計算しまして二十六年は全般的に入園児童の減少の傾向でありましたが、昭和二十七年は増加する見込であります。技芸塾につきま

しては近來女子の洋裁和裁熱の旺盛さと家庭の主婦としての必須な教養教育でありますので、今後内容の充実につき充分考えてゆきたいと思ひます。次に各種委員会或は村費支弁の公的協議会等でありすが法令による委員会に、本村独特の委員会乃至協議団体等二十七を数える多数を抱えておりますが是に關する村費支弁は相当額にのぼりますので是等の委員会協議会の合理化と構成を再検討し経費や人員の縮小も考えたいと思ひます。

第二文教施設でありますが前村長時代より本村は文化村との宣伝が非常にきまされて数多くの視察者等も相次いでおりますが、方城村の存在を天下に宣伝するには結構な事と思ひます。しかし乍ら費をすて実を獲るにはいまだたの感が深いのであります。内容も充実し、実力にみちた方城村建設こそ私の念願する処であるので、公民館活動にせよ、文化施設の充実乃至分館活動の促進、或は学校経営にしても、実際に即應した所謂花のみでなく立派な実を結びたいと思ひます。

第三、施設も活動も先だつものは金であります。今村財政を顧みみますに昭和二十六年年度本村、税収入は非常に恵まれました。即ち、村民税一〇〇〇万円、固定資産税一〇〇〇万円、釐産税、七五〇万円、その他税、八〇万円、合計二、八、二〇〇万円の税収が見込まれています。これがありましてので中学建設に四三〇万円、分館建設助成に二六五万円、役場増築に四八〇万円、火葬場建設に五〇万円、計八八〇万円からの臨時村費支弁の事業を実施いたしましたも尚二〇〇万円の繰越金は期待出来ず。尚昭和二十六年、地方財政特別平衡交付金として、一五〇万三千円交付の通知があり、非常に嬉んでいる事を併せてお知らせいたします。

昭和二十七年は中央に於ける地方税制改革の雲行からみずすに、村民税に於て、課税基礎となる所得税が基礎控除、扶養控除の引上げにより所得税の減少と法人税割の課率変更等による減収及固定資産税の家屋評価額の再査定による減収が予想され相当非観的であります。

第四、本年度に於ける主たる事業の構想であります。第一に中学建設の完成の年といたしたいと思ひますが、如何せん現在のところ財政の都合上、或は一部昭和二十八年年度に見送らねばならない事になりはせぬかと思つております。弁城校の増築問題も地元多年の懸案の事として是非実現したいと考へます。幹線道路の件も特別委員会が出来まして、約一カ年を経過いたしました。未だ具体化しておりませんが、向一層の研究と経費の捻出をはかりたいと思ひます。伊加里、直方線県道の改修工事にも果に猛運動をする事により尙継続をはかりたいと思ひます。

以上の様な観点から、本年度当初予算の編成にあたりましたが、その大要を申しあげたいと思ひます。

大体、特に臨時的支出を要する向以外、即ち經常的予算は、ほとんど当初に於て編成いたしました。極力収入財源と将来の臨時的支出とを勘案たしまして編成いたしましたので学校も、公民館も産業費も、役場費も極力追加はされたいと考へて、尙將來の執行に万全を期する思ひであります。

第一款議会費については議会の自性にゆだねると云う従来の慣例を尊重いたしました。去る二日議長さんと相談した結果を編成いたしておりますのでよろしく御審議願ひます。

第二款役場費は殆んど經常予算であります。第三款、消防警察費では本村は本年消防出初式の引受けにまつておりますので、この大村に一台の機動用消防車のない事は不時の火災発生時は勿論本村の対面上からも、是非整備してほしいとの消防委員会や消防団の強い要望もありましたので、小型消防車購入費一台分九五万円を万難を排して計上しました。

第四款土木費は文化は道路から申します。従来予算の都合上、經常的道路橋梁費は僅少でありましたので約倍額計上いたしました。又水路費で、野地水路八万円、朝倉水路三万円、新町池仕掛暗渠取替費二五、八〇〇円を計上いたしました。が、何れも水路としては灌漑面積も広範に亘り幹線の水路でありましたので、こゝに計上いたしました。

第五款教育費では伊方、弁城、中学三校分は学級数や生徒数を勘案し、又中学校はその特異性も考へて費用を計上いたしました。が、大体例年に比し相当考慮を払つておりますので本程度で一年間やってもらいたいと思ひます。

中学校費で施設費四百万円計上しておりますが、大体五百万円あれば一段落つくものと予想されましたが、これも如何せん、財政上一部次年度にまわす計画で計上いたしました。第六款の社会及労働施設費は遺族会の負担が、約九万円計上しておりますが、終戦後めぐまれざる遺族に対してはもう少し考慮を払いたいと考へております。

第七款、保健衛生費は昨年実績より相当額見込みましたが、近頃赤痢患者が続発の傾向にあり、尙現在収容患者十名を収容してはおりますが、四月以降まで収容しなくてはならず、且つ三菱勝田坑の例もありますので、予防に重点をおき計上いたしました。

昭和二十七年年度

当初予算について

昭和二十七年当初予算の編成については慎重を期し二月中に各主管課に於て夫れ夫れの立場から郷土課題の解決に必須な予算案が提出された

昭和27年度当初豫算

Table with columns: 出 (Category), 本年度予算額 (This Year Budget), 前年度予算額 (Previous Year Budget), 比増 (Increase Ratio), 較減 (Increase/Decrease). Rows include 1 村役場費, 2 警察消防費, 3 衛生費, 4 土木費, 5 教育費, 6 社会福祉費, 7 保健衛生費, 8 産業経済費, 9 地方振興費, 10 財政費, 11 統計調査費, 12 選挙費, 13 公債費, 14 諸支出金, 15 予備費, and 合計 (Total).

ブックルーム

Table showing book statistics: 三月 中 開讀者数 (March Readers), 被讀書冊数 (Books Read), 讀書友の會 新登録者数 (New Members). Categories include 官吏, 坑産, 商業, 工業, 学生, 生徒, 児童, 其他, 無職, 計 (Total).

ブックガイド

- 三月 中 入 荷 新 刊 書 (New arrivals for March): 中島正著 神風特別攻撃隊, 井口力平著 続三等重役, 源氏鶏太著 近代会計学, 黒沢清著 シンガポール, 辻政信著 新平家物語(五), 吉川英治著 感情旅行, 藤沢桓夫著

村民各位に望む

村会議長 倉石文夫

村財政を勘案し首脳部の再三に亘る検討が加えられ三月十一日通常村会の召集となり別項の通り村長の施政方針演説に始まり十二日は議案について執行部の説明があつて審議に入り十四日には村議会議員の県議会の傍聴十五日糸田、添田各町十七日香春町の財政状態、予算編成状況其他村政運営実状研究調査を行い議員諸公の真剣な研修が行なわれた。二十五日、二十六日議案について熱心な質疑応答が交され二十七日、二十八日の二日間総合委員会、委員長会が開かれ如何にして限られた財源を緊急な郷土課題の解決に按配するかについて賢明なる議員の全智全能が遺憾なく発揮せられた。斯くて二十九日成立した本年度当初予算の全貌は次の通りである。

如何に公平に課せられ、且又其の税金が、如何なる方法で費われ効果が十二分に挙げられて居るかを検討し是々非々の見地から村長を支援したり、又は反省を求めたり致しませう。そこで村民各位に御願ひ申上げた事は皆様も今迄より一層村政に関心を持って戴きたい事です。一部の變な噂話で、一方的な批判をしたり議會を攻撃したりする前に、情実や因縁を除き中正な立場の下に真実を掴み持つて真相を探究なさる事を希ひます。村役場は村民のものより良き経済とより良き明朝な郷土を創る場所であり、村長の施政に對する賢明な批判、並に議會の監督を併せ兼ねて戴きたい事を議會人として皆様にお訴えします。中正な採決も当局の実行に一步誤れば非難の的となる要素が含まれます。採決が単に自己の為不利なる故を以て議會を誹謗する様な事が若し起りませんと、村の發展向上は期せられませんが百聞は一見に如かずと、村会開催中は多数の方々の傍聴を願ひます。今迄の傍聴者はいない場合自己に都合の良い要求予算が提出された時のみ傍聴したり甚だしきは或る団体を動員して議會を威圧するが如き「エゴ的」な傍聴のみ止まる場合が見受けられます。其の外の傍聴は到つて淋しいものです。毎度の議會中は傍聴席の準備が設けてあります村民各位も大局の見地に立たれ村政の全般に涉つて見て戴きたいのであります。我々も自己を研修し、村民各位の世論に立脚し共に是非主義の下に当局を鞭撻し且は支持し又は反省をうながし、我が郷土方城村の發展のため全幅の努力を誓うものがあります。最後に皆様の温いお心のある御家庭の幸福を祈りつゝ、掲載致します。

(一頁より) 第九款、地方振興費は僅かに文化連絡会長さんの出日当の計上であり、助成金も本年は一三〇万円程度是非必要と思ひますが、それは追加予算に於て御相談する事にいたし計上を見せました。他は大体の必要予算以上当初予算で二三、二〇六、一五三、四四、五五に比し七、四〇五、七九〇八円の増加であります。尙先から予算計上いたしました。尙先から申上げました通り、税の減収が相当見込まれましたが、尙臨時的必要経費は弁城校幹線道路、一般土木費部振興費(税選付)職員給、負担金、其の他の必要が見込まれますので、宜敷くこの点御考慮相成り御審議の程お願いいたします。公民館費に於ては既に分館の建築が大体完成致しましたので今後は分館地域に即応した内容充実し重点を置き分館個々の活動を促進し度いと存じます。而して従来の女子技芸塾を拡充すると共に、青年学校の開設に依つて青年の興論に答へこれと併行して図書館の充実を計り特に巡回文庫の強化拡充を期し度いと念願してあります。是等の点から本年度の予算は実質的に昨年度の六凡倍額を計上致しました。

方城村農業計画の

早急実現を望む

昨年七月二十日発足した農業委員会
の使命は大きい。本村農業の盛衰浮
沈の鍵は農業委員会の活動如何にあ
ると考えられる。では本村農業百年
の大計は如何に為さるべきであらう
か？一応私見を述べ委員諸公の御検
討を煩い度い。

本村農業経営の実態は炭坑依存の農
家が大部分を占めておる。而して地
下資源の開発には長短の差こそあれ
生命に一定の限度がある。農業生産
には土地即ち郷土と不可分の関係に
在て無限の生命がある。

そこで農業計画樹立に当り此の二つ
の厳然たる事実を基礎として考慮せ
ねばならぬ。即ち現実と当面して居
る経営の改善問題と将来永遠の計画

との二つに大別して樹立すべきであ
らう。

第一の問題に就いては現在の石炭ブ
ームにマッチした経営の改善を推進
し第二の問題については早急改善を
山治水等に対して根本的な施策を講
ずべきであらう。而して何れの計画
を樹立するにも現実の実態を充分に
把握し飽迄科学的事実を立脚し実行
可能な計画を樹立すべきは勿論であ
る。幸に農業委員会に於ては各部門
別に詳細な研究が続けられて居り、
近く其の具体案の発表が為されるで
あらう。

農家各位の自主的御検討と実践窮
とを期待する。

ボーイスカウト運動の性格

ボーイスカウト運動は社会教育運動
であり且つ青少年の彼等自身の国際
平和運動である。

そしてこの運動の性格について、過
般の第二次世界大戦前に於ては非国
家的国際団体運動視した誤解もあり
その反対には非平和的軍国主義、或
は超国家主義的団体運動視した向き
もあつたさればこそ大戦直前解散さ
せられたような悲運にもあつた。戦後
の再建については軍国主義復活の先
駆者であるような非難を受け居るの
のである。次に宗教関係に於ては
何か一宗一派の拡張宣伝機関のよう
に看なしている向きもある。斯る点
は、何れも誤解若しくは歪曲して、
殊更に真正にして偉大な、この運動
を損ねんとするものである。

本運動の性格については、今こゝに
敢て叱咤するよりも、曾ての日本ボ
ーイスカウト連盟とも云うべき少年
団日本連盟からも代表者が出席して
一九二四年八月デンマークのコペン
ハーゲンで開かれたボーイスカウト
国際会議に於て決議された宣言の、
その全文の邦訳を左記に掲載するこ
とによつて瞭然とされることと思ふ
此の決議に参加した全世界のボーイ
スカウトは、今日尙この宣言をその
運動の信条として行つて居るもので
ある。このスカウト運動も亦然りであ
る。

宣言決議

ボーイスカウト国際会議はボーイス
カウト運動が、国家的で国際的且又
世界的性格のものであつて、身体の

強健な徳義に篤い、そして精神のす
こやかな青少年を、それぞれの国家
と全世界の為に育成することを目的
とする運動であることを宣言する。

国家的であるというのを、その国の
スカウト組織を通じて有為で健全な
国民とするからである。

国際的であるというのは、スカウト
同志間の親交関係には国家的障壁の
ない事を承認するからである。

世界的であるというのは、いかなる
国の、いかなる階級、いかなる信条
のものであつても、スカウト運動は
宗教心を弱めようとする傾向を持つ
ものでもなく、むしろスカウト各自
の宗教的信仰を強く奨励するもので
ある。

スカウトの「おきて」はスカウトが
各自の信仰を率直に、誠実に実践す
る事を要求すると同時に斯の運動の
方針として、宗教の異なるものゝ混
合せる集會に於ては、いかなる宗教
の宣伝をも之を禁止するものである。

以上(県連公報より抜抄)

此の稿を通じ村民の皆様より良き
御理解と御協力をお願いすると共に
心からの御支援をお願いする次第で
あります。

小地区コミッショナー 安部昭三

牛糞談義

高 準 久 雄



農家部落から部落に通ずる道路を歩
いていると、路上にいくつもの牛糞

や、馬糞に出会う、食べた物がよく
消化したものに對しては、別に注意
も惹かれないが、時折り食はした丸
妻が、牛糞や、馬糞の下に、不消化
のまゝ排出されているものを見受け
る。牛糞に於ける麦の飼料は、吾々
に於ける牛肉や、魚類の御馳走にも
比較する栄養食物である。

それが不消化のまゝ排出されたので
は、折角の栄養飼料も何等の効をな
さない結果とならう。消化のよいよ
うに今少し工夫をこらし、よくたく
か、しゃぎ麦にしてやれば、必ず牛
馬を肥やしやすい栄養ともなるうに
話はそのだけのことである。然し
吾々の日常生活に於て、此の無駄に
比較する事例が沢山あるのではなか
らうか？子供の教育のことに付いて
も、小使銭をやることだけで、又は
学校に通わずにただで其の目的が
達せられて居る親はないでしょうか
？子供の身に付く真実の育児であり
真実の教育であるように工夫がした
ものであると考へている。

う。私はこの様な困難なる事実や、
色々複雑な問題に逢着し、二、三の
同志は事業初歩に於て之を断念し、
次々と、現地を去つたのであります
私も幾度か、現地を去り度い気持ち
なつたのであります。が、じつと歯を
くいしばつて、何も取れない土地に
飯をふるって頑張つたのであります
然し第一年目の収穫は、反当り馬鈴
薯が僅か六〇貫、甘藷で百貫、陸稲
の如きは二斗位で、全く他に現金収
入の無かつた一年間だけに、前途は
真暗になつたのであります。一年間
一緒に頑張つた二、三の同志も或は
東京に又故郷の親元に去つたのであ
ります。而し私はあく迄志を捨てず
又第二二年目に入る事に決心致しまし
た。

其の頃村の若い者等は百姓等はおか
しくて、東京方面にかつぎ出しに行
つては、莫大な利益を得る為、之に
夢中で土地問題等に対しては無関心
でした。私も二年目に入つて全くの
無収入では、やつて行けないので、
開墾のかたわら、町に商売に行つた
り又掃りに町より、肥料を汲取つ
て掃り、或る時は職人となり、其の
他色々な仕事に通い、又家に有りて
は自給肥料を作る為豚を飼つて、一
生懸命頑張つた為、二年後には土地
も大分良くなり、収穫も大増した
のであります。

そういう苦しい生活を満三カ年ばか
り続けて昨年等は、村の者より大分
増収する事が出来ました。そこで入
植の下準備として先ず家を建て、入
植の為努力致して居りました。封
建的な保守性の強い村人は、私達の
居る土地がほしくなり、仲々入植も
困難となり、私の前途は又真暗とな
りました。然しこんな事でくじけた
なれば今後此れ以上の問題が起きた
ら、世の荒波に船出する事は又容易
でない、私は此の土地は大いに愛着
心を燃やして、土地獲得に奮闘して
居ります。

私の出發

原田 延 夫

埼玉県大里郡正村
原田 延 夫

歩一歩と文化的な発展を遂行しつゝ
ある故郷の指導者の方や村民の皆様
方に、故郷を離れて居る私は、唯感
謝の次第であります。

私も農家に生れたので、農業で將
来生活を立て、行き度いと思つて
居ましたが、私の復員後の故郷で
は、次男三男の土地獲得は僅か一町
歩程度の耕作農家の現状では、どう
しても不可能でした。そこで私は兩
親の反対を押し切つて、現在の所に
植を希望し、志を同じくする村の者
と、お互に裸一貫で現地に落着き
ました。然し希望に燃えて入植した
現地は作物の取れる様な土地は全然
無く、まして他国の入植者に与える
耕地のないのは当り前でありまし

隨感雜題

松田好司

炭坑は罪惡の温床場所であり、又炭坑人を不逞の輩扱いにし、憎しみをもち、排斥する声が未だ地方に残存していることは、炭坑人にとっては耐え難い苦痛であり、狭い量見を持つ地方の人々に寂しさを感じることもある。

炭坑労働史を繙く時、炭坑が醜悪なる犯罪の温床場所であり、炭坑人の質の粗暴さを、その頭初に記している。この批判を今日まで被い、これがあるがために、社会の爪弾きをうけた。之は偽はらざる事実ではあるがこの事実の前に如何に炭坑の子弟は泣き、炭坑浄化のために、如何に苦闘をしつゞけて来たたであらうか。炭

坑開坑五十年を迎えるこの永い年月の間、炭坑文化の水準を高めるべく地方の人々の知らぬ、高い努力が払われて、炭坑に出る事を町村の人々は悲しまなくなった。又、水盃をして炭坑送別の宴とする親戚もないこの炭坑歴史の変化は、炭坑人の機まぬ精進の結晶の賜であった。

然し未だ社会人は、炭坑人を冷く見るようだ。例えば、炭坑スト中或る極少数の心得者が、周辺の田畑、山林を荒すことによつて、炭坑人全体を不逞の輩とし、又炭坑を不良の巢の如く呼び、炭坑人に接することは、犯罪の伝染病に接する如く危懼されることとして、強ひ義憤を感じる。

制度の封建社会は改革されている今日である。然るに、前科を持つ者の子は、いつまでも前科者の子として、冷い社会の極端の下に永久に泣かせようとする社会が、今尙残存しあるとすればその社会に憎しみを持つ、又斯くの如き者に憤りを感じる。

過去を忘れ、現実を愛し、方城村住民としての炭坑人を、同胞としてその懐に、抱き温める愛情が社会人になれば、炭坑人は素直な気持で社会に伍して行けるのである。方城村には、村部と炭坑との、二つの抗流が滔々として流れているようであるが、この抗流は、方城村発展の嚮となることに杞憂を感じる。

四月の農事

長尾智代喜

◇稲 種子の予措

イ、籾カシ種籾を水に漬す。山間部一〇日間平

勿・硫酸加里一〇匁 硫酸の代りに下肥を使う場合は、山間部一貫。平坦部八〇匁とする。

美濃早生・人蔘(三寸五寸)・葱(九条) 菜豆・落花生・西瓜・南瓜・甜瓜・越瓜・胡瓜・其他

土の手持のない場合は一畝につき硫酸五匁・過燐酸一〇匁・硫酸加里三匁宛盛土と特に入念に混和する。

◇馬鈴薯の手入

追肥時期は第一回地上に芽を出した頃、第二回芽が三・六寸位に伸びた頃、第三回花蕾の見え始めた頃とし施肥量は反當下肥一〇〇匁程度、硫酸土寄一匁が地上六寸の頃と花蕾の追肥後に、土寄

西瓜の播種 イ、種子消毒ウスブルンを水一斗に五匁溶した液下に、三〇分一時間浸す。

ロ、播種期桃の花ざかりを中心として(地温一六度以上で発芽) ハ、鞍築普通一坪に一鞍。乾燥する畑では、高さ二・三寸・湿度の多い土地では六・八寸位。直径二尺・二尺五寸位の盛土を作る。

肥料として肥土を使用するが安全であるが、肥

イ、肥料坪当り施肥の基準量は次の通り。 山間部 腐熟堆肥一貫 硫酸二五匁・過燐酸三〇匁・硫酸加里一〇匁 平坦部 腐熟堆肥一貫 硫酸二〇匁・過燐酸二五

四月に蒔くもの

肥料として肥土を使用するが安全であるが、肥

かぶせない様に。

方城村は文化村と云う。又公民館運動は、各町村に冠絶たる程盛んだと云われている。然しその文化は、この二つの抗流を超えての文化であるか。又公民館運動は限られた範囲内の伸展か、炭坑の落伍は全村が落伍化となる事は事実である。これが為めにも、両者が渾然一体となり、共栄の笑を揚げるように、公民館運動はなされ、全村挙げての(即ち二つの流れが一つとなつての)文化村となるように希求する。

方城ホトトギス句會句抄

河原比佐男

メモのもの消し書き加え年用意 あれこれと計画くずれ日記果つ

世話人の耳かりている十夜備 炭焼くや谿をへだてて父と兄 妻の芽に更に薄肥うながされ 愛想よき女主よ歳の市

香月 梅邸

篠原 子晃 安民 白茅 逢坂 逝童 福留 鹿十

梅崎 魁陽

松田 秋郊 石橋 梅園

民田 亮

前山を時雨の縞の走る見ゆ

中原 一線

玉子酒姉妹仲をうらやまれ

久保南風子

白石千鶴子 終列軍に遅ればしか寒灯下

東 梵太

ひとゆすりし冬の日の没しけり

堀川 炭舟

白石天留翁

白石 芝山

香月 紫葉

裏門を提灯二つ十夜寺

枯芝に残る薄日のしばしかな



編集後記

本号には昭和二十七年年度の村の公民館の年間プログラムを詳しく発表し村民各位の御協力をお願いする心組でありました。が色々な事情で本稿締切迄に間に合わず残念に思います。五月号で御諒解を願います。本号も亦皆様の熱烈なる御支援に依りまして沢山な原稿が集まりましたが紙面の都合上掲載出来ず悪しからずお許しを願います。 分館記事のないのが寂しい。各分館の活動状況の御投稿をお待ちして居ます。